

ホームページ開設のメリット

1. 仮想店舗の機能

ホームページを開設したことにより、インターネット上に仮想の店舗を作ることができ、広告チャンネルが増大します。土地も建物も多人数の人員も必要としない店舗であり、営業マン数人分の働きを持たせることも可能です。展開の仕方によっては、世界中を相手に事業を拡大していくことさえ可能なのです。

日本におけるインターネットのユーザー人口数は 2016 年末時点で既に 10,084 万人（1 億 84 万人）、人口普及率 83.5%で、一方、勤務先／学校とスマホ／携帯電話／PHS も含め、何らかの形でインターネットを利用している人がいる世帯の比率を表わす「世帯浸透率」は 93.8%（2010 年調査）に達しています。この巨大なユーザー・マーケットをいかに有効利用するかが最近の最も大切な課題になっております。販促作業やPR・告知・求人確保に活用するなど、その他利用価値は多大で無限大に広がっております。

2. コストが安価

ホームページを開設したことにより発生するランニングコストは、ページ更新の費用のみです。土地・建物・設備に新規投資する必要はなく、新たな人件費も原則かかりません。

3. 豊富な情報が掲載可能

雑誌やパンフレッドなどへの広告は、掲載スペースに限りがあります。その点ホームページには、その制限がほとんどありません。従って、豊富な情報、詳しい情報がどんどん掲載できます。さらに、紙媒体や他の広告媒体に比べ、内容の変更がすぐにでき、常に新鮮な情報を提供できます。写真、動画、音声なども比較的容易に用いることができます。

魅力あるコンテンツの提供で顧客の獲得、満足度の向上につながります。

4. 内容の修正が容易

雑誌やパンフレッドなど紙媒体の広告の場合、印刷してしまった後は修正が利きません。しかし、ホームページはいつでも内容の修正が容易に行えます。

5. 営業時間を選びません

ホームページは、基本的に 24 時間 365 日開かれています。そのため、営業時間を選びません。新規顧客や既存の顧客は 24 時間アクセス可能なのです。ゆえに 24 時間年中無休の案内窓口としてご活用いただけます。

6. 知ってもらえる機会が増加

以前では、電話帳を用い企業や店を探したものですが、最近では、これに替わりインターネットの検索エンジンを用い探すことが多くなって来ています。こんなとき、ホームページが開設されていると知ってもらえる機会が増加します。

7. 問い合わせ対応の手間が軽減

インターネットに慣れた人は、ホームページが開設されているとホームページから自ら情報を入手できます。従って、お問い合わせ対応の手間が軽減されます。

さらに、メールフォームの活用により、問い合わせなどに対するコストを削減でき、顧客の利便性が高められます。(※メールフォームとは閲覧者から注文等の情報を送信できる、送信専用ページです。自由にカスタマイズできます)

8. ホームページを開設していること自体が信用を拡大

ホームページは、開設していること自体で信用を拡大させる効果があります。最近では、「この会社はホームページも開設していないのか…」、と会社の評価を下げかねない風潮さえ漂い始めています。

無理して最初から立派なホームページを開設しなくとも、ささやかなホームページでも、開設しておくことをお勧めします。

メールを送る度に、メールの最後に自社ドメイン入りのメールアドレスを添えれば、ホームページを開設していることをさりげなくアピールすることもできます。(さらに、URL を添えれば、自然な形で宣伝もできます。)

尚、ホームページによる広告は、軌道に乗るまでに月日を要するのが普通です。即効性を求めるなら、紙媒体の広告も用いることをお勧めします。